



おんせん 温泉は、どこからどうして出てくるの

あまみず いちぶ ちかすい 雨水の一部が地下水になる

ちじょう ふ あまみず いちぶ ちか ちかすい ちかすい あつ ち
地上に降った雨水の一部は、地下にしみこんで、地下水になります。地下水は集まって地
か ところ なが ちかすい ど がんせき そう
下のいろいろな所を流れています。地下水は、ねん土や岩石の層がかたむいていると、そ
のかたむきにそってながれます。

ちかすい ちそう さかいめ いわ わ め いずみ いずみ
地下水が地層の境目や、岩の割れ目などから、わき出ているものを泉といいます。泉は
やま めん き どお ちそう き ところ み
山のしゃ面やがけ、切り通しのよう、地層が切れている所でよく見かけます。

ねつ ちかすい あたた マグマの熱が地下水を温める

かざん ふんか で ちか
火山の噴火のときに出てくるもので、地下にある、どろどろにとけているものを、マグマ
(岩しょう)といいます。

おんせん ちかすい ねつ あたた ちじょう で なか すいじょう
温泉は、地下水がマグマの熱で温められて、地表に出てきたものや、マグマの中の水蒸
き ちちゅう わ め とお あいだ ひ ゆ で
気が、地中の割れ目を通る間に冷やされて、お湯になって出てきたものです。

ふつう、おんせん ゆ おんど どスイーいじょう ひく
ふつう、温泉は、お湯の温度が、25 以上のときをいいます。25 より低いときを
れいせん
冷泉といいます。

おんせん ゆ しぜん で りょう ひと きかい
温泉には、お湯が自然にふき出てきたものを、利用しているものと、人が機械であなをほ
って、お湯を取り出しているもの、とがあります。

おんせん かざん ちか おんせん で ところ
温泉は、火山の近くにあります。日本は火山が多いので、温泉が出る所がたくさんあり
ます。(監修・国司 真)

